

(別紙2)

本事業にご協力頂く貴協議会会員にお願いしたい役割について

全国各地の訪問看護等に従事する方々を支援するため、本事業にて地域のハブとなって以下の業務を社会的活動として行っていただける方を募集しております。

1. 相談支援

- ・本プロジェクトの感染防護具支援への申請に関する相談対応
- ・ハブ事業所の社会的活動として、所属施設以外の在宅ケアチームへの新型コロナウイルス感染症等に関する相談を受けていただく事も検討中です。

2. 感染防護具の備蓄

- ・各ハブに物資1～10セットを備蓄していただく。
(当財団から事前に配送された、感染防護具セット入りの段ボール)

3. 緊急時対応発送

- ・地域で相談を受けて急ぎ物資が必要な際は、ハブの備蓄から手配を行う。
(申し込みに際して条件を必ず確認して配送すること。)
- ・物資の届け方(申込者に取りに来てもらう、ハブから発送する、ハブが直接届ける)は、ハブにてご判断下さい。
- ・送料は立て替えていただき、後日日本訪問看護財団事務局に請求する。

4. 備蓄品使用後の報告

- ・物資を配布したことを日本訪問看護財団事務局に報告し、補充等の相談をする。

5. 情報の共有

- ・月1～2回程度、WEB会議にて情報共有への参加

本業務にご協力いただける会員の方は、以下までお申し出下さい。

注1) 相談対応のため所属施設の電話番号・HPを公表させて頂くことや、物資の備蓄をお願いするため、万が一ご所属先のご協力が必要な場合は、必ずご所属先の同意を取ってからお申し出下さい。

注2) 本業務にご協力いただく際には、ご本人宛に依頼書を発行させていただきます。また、個人情報等の漏洩防止のため当財団と情報漏えいに関する契約書を取り交わしていただくことをご承知おきください。

以上

<お問合せ先>

事務局) 公益財団法人日本訪問看護財団 感染防護具支援プロジェクト担当

東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会ビル 5階

電話番号: 03-5778-7006 (7月16日開通) 03-5778-7001 (代表)

shien2020@jvnf.or.jp <https://www.jvnf.or.jp/>

協力) COVID-19 在宅医療・介護現場支援プロジェクト <https://covid19hc.info/>